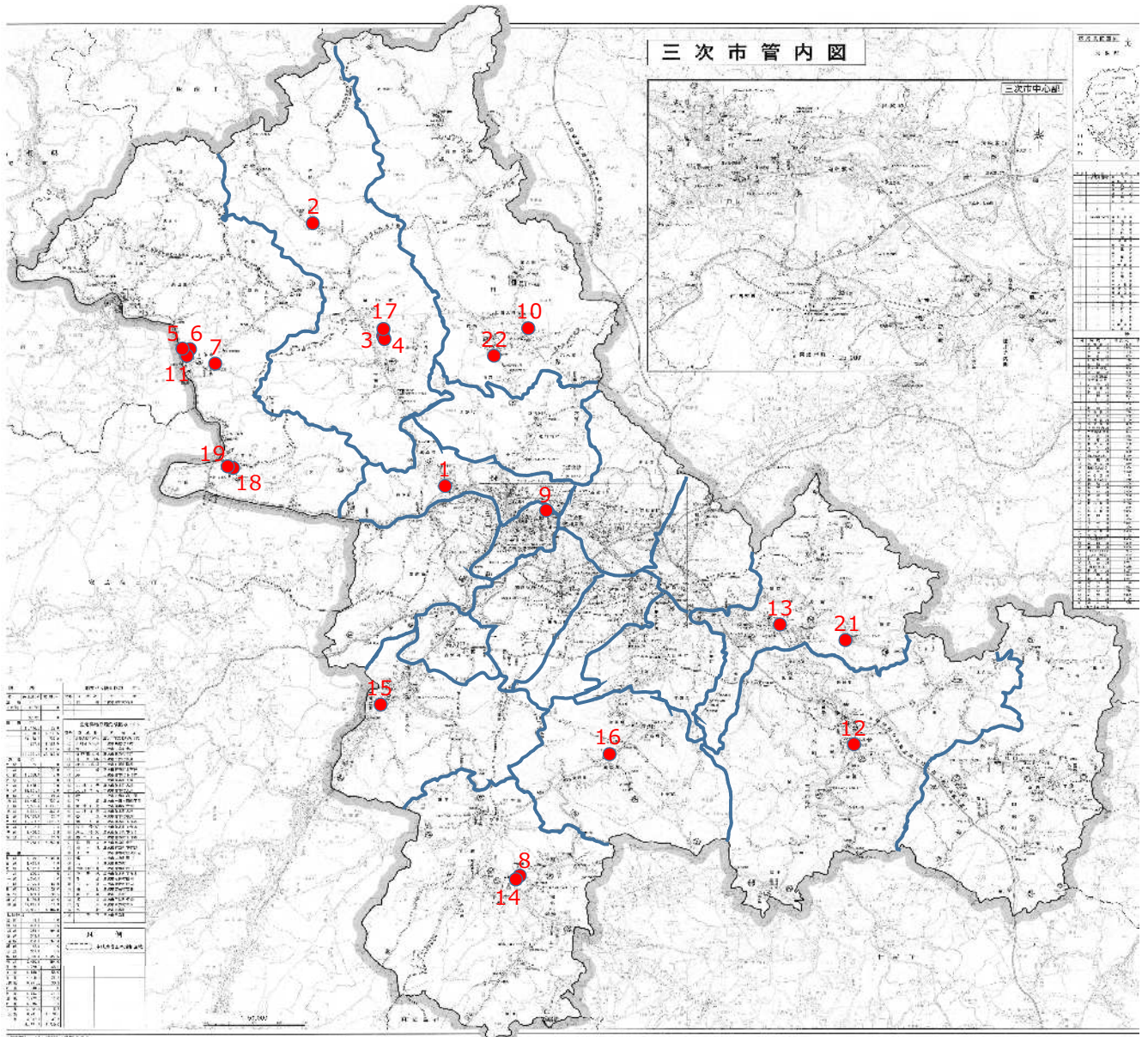


三次市公共施設・個別施設計画書

[保健・福祉施設]



No.	施設名称
1	三次西健康づくりセンター・三次西健康づくりセンターデイサービス施設(旧三次西小学校)
2	布野ふれあいプラザ横谷会館
3	布野高齢者生活支援ハウス(布野やすらぎリビング)
4	布野福祉保健センター
5	作木老人福祉センター「せせらぎの里」
6	作木老人デイサービスセンター
7	グループホームさくぎ・作木冬期限定宿泊施設
8	みわ保健センター
9	三次市福祉保健センター
10	君田保健センター
11	作木福祉保健センター
12	吉舎保健センター
13	みらさか福祉センター
14	みわ総合福祉センター
15	グループホームかわち、かわち小規模多機能施設
16	かわにし小規模多機能施設
17	グループホームふの
18	特別養護老人ホーム「江水園」
19	作木あんしんリビング
21	グループホームみらさか
22	小規模老人ホームむつみ荘

※『三次市公共施設等総合管理計画書(平成27年度)』策定後に解体した施設は欠番としています。

■施設情報（数字は令和元年度実績）

No.	施設名	役割	避難所	災害想定区域	運営	収入 (千円)	支出 (千円)	利用者数 (人)
1	三次西健康づくりセンター・三次西健康づくりセンターデイサービス施設(旧三次西小学校)	地	補助	—	指定管理	25,560	26,351	9,298
2	布野ふれあいプラザ横谷会館	限	—	黄	指定管理	830	834	742
3	布野高齢者生活支援ハウス(布野やすらぎリビング)	地	—	黄	指定管理	11,056	11,057	104
4	布野保健福祉センター	地	補助	黄	指定管理	14,983	16,254	4,043
5	作木老人福祉センター「せせらぎの里」	地	—	洪水 黄	指定管理	0	7	—
6	作木老人デイサービスセンター	地	—	洪水 黄	指定管理	5,897	6,307	3,680
7	グループホームさくぎ・作木冬期限定宿泊施設	地	—	黄	指定管理	35,742	34,452	3,077
8	みわ保健センター	地	—	—	指定管理	3,678	4,006	10,454
9	三次市福祉保健センター	市	補助 浸水時緊急 退避施設	洪水	直営	9,086	23,297	30,863
10	君田保健センター	地	—	—	指定管理	3,895	3,999	3,376
11	作木福祉保健センター	地	—	洪水 黄	直営	9	1,067	574
12	吉舎保健センター	地	基幹	洪水	指定管理	4,906	4,951	8,457
13	みらさか福祉センター	地	基幹	—	指定管理	6,670	7,970	4,947
14	みわ総合福祉センター	地	基幹	—	指定管理	5,324	5,467	3,595
15	グループホームかわち・かわち小規模多機能施設	地	—	—	指定管理	135,047	124,161	503
16	かわにし小規模多機能施設	地	—	洪水	指定管理	44,868	39,780	6,643
17	グループホームふの	譲渡予定						
18	特別養護老人ホーム「江水園」	地	福祉	黄	指定管理	151,716	153,989	603
19	作木あんしんリビング	地	—	黄	指定管理	4,319	4,648	3,367
20	旧吉舎老人福祉センター	解体済						
21	グループホームみらさか	地	—	—	指定管理	65,876	66,012	9,006
22	小規模老人ホームむつみ荘	限	—	黄	指定管理	438	440	24
23	甲奴老人福祉センター	解体済						

■現状・課題

- 三次西健康づくりセンター・三次西健康づくりセンターデイサービス施設（旧三次西小学校）
 - 機能 ・市民の生きがいと健康づくりのため、健康トレーニング機器を含む貸館

利用，並びに身体上又は精神上の障害があるために日常生活を営むのに支障がある高齢者に対し，通所により各種のサービスを提供することにより，自主的生活の助長，社会的孤立感の解消，心身機能の維持向上等を図るとともに，その家族の身体的及び精神的な負担の軽減を図るために設置。

- 重要性等 ・補助避難所
 - 点検結果 ・旧三次西小学校を改修，平成 23 年に開設。建物は築 30 年経過，老朽化が見られる。
 - ・健康づくりセンターの 1 日当たりの利用者数は概ね 19 人（主な利用は体育館と健康トレーニング機器）
 - ・デイサービス施設の 1 日当たりの利用者数は概ね 10 人。
- 2 布野ふれあいプラザ横谷会館
- 機能 ・横谷地域における高齢者福祉並びに一般住民の健康，研修及び交流等の活動を増進し，生活環境の改善及び向上を図るために設置。貸館施設。
 - 重要性等 ・土砂災害警戒区域内。
 - 点検結果 ・築 28 年経過，特に浄化槽の老朽化が見られる。
 - ・稼働率は概ね 20%未満（主な利用は会議，合宿，文化サークル活動）
- 3 布野高齢者生活支援ハウス（布野やすらぎリビング）
- 機能 ・在宅での生活の維持が困難なひとり暮らしの高齢者及び障害者等が，住み慣れた地域で，安全で心安らかな生活が送れる場を提供することにより，入居者がお互いに協力して健康保持を図り，家庭的な環境の中で自立した社会生活が営まれることを目的として設置。
 - 重要性等 ・土砂災害警戒区域内。
 - 点検結果 ・築 20 年経過，老朽化が見られる。
 - ・稼働率は概ね 90%である。
- 4 布野保健福祉センター
- 機能 ・すべての市民が，健康で心豊かに安心して暮らすことのできる地域社会の実現のため，各種の福祉及び保健サービスを総合的に提供するとともに，市民及び市民組織等の協力による福祉保健活動を推進し，市民福祉の向上と健康の増進を図るために設置。
 - ・温水プールや健康トレーニング機器を含む貸館利用，デイサービス事業（自主事業）を実施。
 - 重要性等 ・土砂災害警戒区域内。補助避難所。
 - 点検結果 ・築 26 年経過，特に温水プールの機械設備に老朽化が見られる。
 - ・貸館の 1 日当たりの利用者数は概ね 12 人（主な利用は温水プールと健康トレーニング機器）
 - ・デイサービスの 1 日当たりの利用者数は概ね 17 人。
- 5 作木老人福祉センター「せせらぎの里」
- 機能 ・高齢者に対して，各種の相談に応じ，健康の増進，教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し，健康で明るい生活を創造するために設置。貸館施設。
 - 重要性等 ・浸水想定区域内，土砂災害警戒区域内。
 - 点検結果 ・築 29 年経過，特に浴室のボイラーに老朽化が見られる。
 - ・稼働率は概ね 10%未満（主な利用は会議）
- 6 作木老人デイサービスセンター
- 機能 ・身体上又は精神上の障害があるために日常生活を営むのに支障がある高齢者に対し，通所により各種のサービスを提供することにより，自主的生活の助長，社会的孤立感の解消，心身機能の維持向上等を図るととも

- に、その家族の身体的及び精神的な負担の軽減を図るために設置。
- 重要性等 ・浸水想定区域内，土砂災害警戒区域内。
 - 点検結果 ・築 27 年経過，特に浴室のボイラーに老朽化が見られる。
 - ・ 1 日当たりの利用者数は概ね 14 人。
- 7 グループホームさくぎ・作木冬期限定宿泊施設
- 機能 ・認知症高齢者が家庭的な環境のもと専門知識と技術を持つ者の支援を受けながら少人数で共同生活を送ることにより，認知症の進行の緩和を促すとともに，家庭介護の負担軽減を図ること，並びに過疎が特に進行する地域における高齢者の冬期限定宿泊の場を整備することにより，地域が一体となって，高齢者が安全に安心して日常生活を送ることができ，介護福祉及び生活安全行政の向上を図るために設置。
 - 重要性等 ・土砂災害警戒区域内。
 - 点検結果 ・作木中学校の旧常清寮を改修し平成 22 年に開設。建物は築 32 年経過，特に浄化槽に老朽化が見られる。
 - ・グループホームの稼働率は概ね 94%。
 - ・冬期限定宿泊施設の利用者は，近年は 0 人。
- 8 みわ保健センター
- 機能 ・すべての市民が，健康で心豊かに安心して暮らすことのできる地域社会の実現のため，各種の福祉及び保健サービスを総合的に提供するとともに，市民及び市民組織等の協力による福祉保健活動を推進し，市民福祉の向上と健康の増進を図るために設置。健康トレーニング機器の利用，貸館利用。
 - 点検結果 ・築 17 年経過，特に空調設備に老朽化が見られる。
 - ・ 1 日当たりの利用者数は概ね 34 人（主な利用は健康トレーニング機器）
- 9 三次市福祉保健センター
- 機能 ・民間福祉団体，機関が集約。市民に対する生活課題の解決に向けた支援を行う。
 - ・健康増進室（健康トレーニング機器），ふれあいホール（約 150 人），研修室（約 20 人）は一般利用可能。
 - 重要性等 ・浸水想定区域内。浸水時緊急退避施設，補助避難所。
 - 点検結果 ・築 21 年経過，老朽化が目立つ箇所あり。計画的な改修により，施設の長寿命化を図る必要あり。
 - ・令和元年度実績で月約 2,500 人利用。
- 10 君田保健センター
- 機能 ・すべての市民が，健康で心豊かに安心して暮らすことのできる地域社会の実現のため，各種の福祉及び保健サービスを総合的に提供するとともに，市民及び市民組織等の協力による福祉保健活動を推進し，市民福祉の向上と健康の増進を図るために設置。貸館施設。放課後子ども教室。
 - ・令和 3 年度から直営管理予定。
 - 点検結果 ・築 25 年経過，特に浄化槽に老朽化が見られる。
 - ・ 1 日当たりの利用者数は概ね 9 人（主な利用は放課後子ども教室）
- 11 作木福祉保健センター
- 機能 ・すべての市民が，健康で心豊かに安心して暮らすことのできる地域社会の実現のため，各種の福祉及び保健サービスを総合的に提供するとともに，市民及び市民組織等の協力による福祉保健活動を推進し，市民福祉の向上と健康の増進を図るために設置。貸館利用。
 - 重要性等 ・浸水想定区域内，土砂災害警戒区域内。
 - 点検結果 ・築 21 年経過，特に空調設備に老朽化が見られる。

- ・稼働率は概ね 20%未満（主に地域サロンやふれあい給食での利用）

12 吉舎保健センター

- 機能
 - ・すべての市民が、健康で心豊かに安心して暮らすことのできる地域社会の実現のため、各種の福祉及び保健サービスを総合的に提供するとともに、市民及び市民組織等の協力による福祉保健活動を推進し、市民福祉の向上と健康の増進を図るために設置。健康トレーニング機器の利用、貸館利用。
- 重要性等
 - ・浸水想定区域内。基幹避難所。
- 点検結果
 - ・築 27 年経過，特に空調設備に老朽化が見られる。
 - ・1 日当たりの利用者数は概ね 23 人（主な利用は健康トレーニング機器利用，各種健診・研修会）

13 みらさか福祉センター

- 機能
 - ・高齢者や心身障害者等に対し各種の福祉サービスを提供するとともに、市民及び市民組織の協力による福祉保健活動を助長し、総合的に市民の福祉及び健康の増進を図るために設置。貸館利用，デイサービス事業（自主事業）。
 - ・施設の老朽化に伴い，令和 3 年度からは直営管理予定。
- 重要性等
 - ・基幹避難所。
- 点検結果
 - ・築 28 年経過，特にボイラーや空調設備，受水槽，エレベーターに老朽化が見られる。
 - ・貸館の 1 日当たりの利用者数は概ね 6 人（主な利用は健康づくり事業や研修会，会議）
 - ・デイサービスの 1 日当たりの利用者数は概ね 13 人。

14 みわ総合福祉センター

- 機能
 - ・高齢者や心身障害者等に対し各種の福祉サービスを提供するとともに、市民及び市民組織の協力による福祉保健活動を助長し、総合的に市民の福祉及び健康の増進を図るために設置。貸館利用，デイサービス事業（自主事業）。
- 重要性等
 - ・基幹避難所。
- 点検結果
 - ・築 28 年経過，特に空調設備や建具に老朽化が見られる。
 - ・貸館の 1 日当たりの利用者数は概ね 2 人（主な利用は介護予防事業）
 - ・デイサービスの 1 日当たりの利用者数は概ね 12 人。

15 グループホームかわち・かわち小規模多機能施設

- 機能
 - ・認知症高齢者が家庭的な環境のもと，専門知識と技術を持つ者の支援を受けながら少人数で共同生活を送ることにより，認知症の進行の緩和を促すとともに，家族介護の負担軽減を図るため，並びに要支援状態及び要介護状態となった高齢者等の住み慣れた地域での生活を支援するために設置。
- 点検結果
 - ・築 9 年経過，空調設備に老朽化が見られる。
 - ・グループホーム稼働率は概ね 98%。
 - ・小規模多機能施設稼働率は概ね 97%。

16 かわにし小規模多機能施設

- 機能
 - ・要支援状態及び要介護状態となった高齢者等の住み慣れた地域での生活を支援するために設置。
- 重要性等
 - ・浸水想定区域内。
- 点検結果
 - ・築 8 年経過，空調設備や建具に老朽化が見られる。
 - ・稼働率は概ね 92%。

- 18 特別養護老人ホーム「江水園」
- 機能 ・高齢化社会を支える環境づくり及び老人福祉の増進を図るため、老人福祉サービスを供与する老人福祉施設として設置。
 - 重要性等 ・土砂災害警戒区域内。福祉避難所。
 - 点検結果 ・築 21 年経過。特にナースコール設備の老朽化が顕著（令和 2～3 年度改修予定）
 - ・稼働率は概ね 98%（短期入所は概ね 76%）
- 19 作木あんしんリビング
- 機能 ・地域において自立した生活を送るうえで、日常生活に支援を必要とする者に対し、安全かつ快適な住空間と生活支援を提供することにより、生活の自立を助け、ひいては地域福祉全般の向上を図ることを目的に設置。
 - 重要性等 ・土砂災害警戒区域内。
 - 点検結果 ・築 21 年経過、特に給湯設備に老朽化が見られる。
 - ・稼働率は概ね 92%。
- 21 グループホームみらさか
- 機能 ・認知症高齢者が家庭的な環境のもと、専門知識と技術を持つ者の支援を受けながら少人数で共同生活を送ることにより、認知症の進行の緩和を促すとともに、家族介護の負担軽減を図るために設置。
 - 点検結果 ・築 12 年経過、特に空調設備に老朽化が見られる。
 - ・稼働率は概ね 93%。
- 22 小規模老人ホームむつみ荘
- 機能 ・市内に居住するひとり暮らし高齢者に対し、生活の場を提供するとともに、日常生活の援護、保健指導、健康相談等の便宜を供与し、ひとり暮らし高齢者の福祉の増進に資するために設置
 - 重要性等 ・土砂災害警戒区域内。
 - 点検結果 ・施設の老朽化に伴い、令和 3 年度に施設廃止し解体予定。

【管理に関する基本方針】

- 収益事業を行う施設については、民設民営での運営を検討します。
- 既存施設については、社会福祉法人等への譲渡も検討します。
- 利用者のニーズに基づき、サービス・機能の充実を図ります。
- 地域包括支援センターの機能強化により、「地域包括ケアシステム」の構築を進めます。
- 施設の更新時期に合わせ、施設の再配置や他の施設との複合化を検討します。

●保健・福祉施設【23施設】

(凡例: ▲耐用年数超過5年前 ■耐用年数超過)

No.	施設名称	担当部署	代表建築年月日	経過年数	耐用年数	延床面積(m ²)	構造	地域	取組内容	方針	計画実績	H29	H30	H31 R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1	三次西健康づくりセンター三次西健康づくりセンターデイサービス施設(旧三次西小学校)	高齢者福祉課	平成3年2月1日	30	47	1,997.17	RC	三次	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
2	布野ふれあいプラザ横谷会館	高齢者福祉課	平成4年12月1日	28	34	487.60	S	布野	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	▲	⇒	⇒	⇒	⇒
3	布野高齢者生活支援ハウス(布野やすらぎリビング)	高齢者福祉課	平成12年3月31日	20	22	236.87	W	布野	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	■	⇒	⇒	⇒	⇒
4	布野保健福祉センター	高齢者福祉課	平成6年10月1日	26	47	2,594.22	RC	布野	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
5	作木老人福祉センター「せせらぎの里」	高齢者福祉課	平成3年5月1日	29	47	1,297.67	RC他	作木	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
6	作木老人デイサービスセンター	高齢者福祉課	平成5年5月31日	27	50	901.05	RC	作木	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
7	グループホームさくぎ・作木冬期限定宿泊施設	高齢者福祉課	昭和63年12月1日	32	47	632.57	RC	作木	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
8	みわ保健センター	高齢者福祉課	平成16年1月31日	17	24	797.84	W	三和	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	▲	⇒	⇒	⇒
9	三次市福祉保健センター	社会福祉課	平成11年3月31日	21	47	3,099.90	RC	十日市	令和3年4月から指定管理。利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方、改修の優先度について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
10	君田保健センター	高齢者福祉課	平成7年3月31日	25	22	1,146.51	W	君田	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
11	作木福祉保健センター	高齢者福祉課	平成11年3月31日	21	47	274.36	RC	作木	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
12	吉舎保健センター	高齢者福祉課	平成5年3月31日	27	24	838.65	W	吉舎	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
13	みらさか福祉センター	高齢者福祉課	平成4年3月31日	28	47	1,631.69	RC	三良坂	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
14	みわ総合福祉センター	高齢者福祉課	平成4年4月1日	28	50	2,080.06	RC	三和	当面は現状維持とし、利用状況や施設の劣化状況を見極め、大規模改修を行う際は、施設(機能)のあり方について検討します。	現状維持	計画 実績	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
15	グループホームかわち、かわち小規模多機能施設	高齢者福祉課	平成23年4月1日	9	22	976.30	W	川地	関係者と今後の管理の方向性(譲渡等)を協議します。	あり方検討	計画 実績	検討	⇒	⇒	⇒	協議	⇒	⇒	⇒	⇒

●保健・福祉施設【23施設】

(凡例: ▲耐用年数超過5年前 ■耐用年数超過)

No.	施設名称	担当部署	代表建築年月日	経過年数	耐用年数	延床面積(m ²)	構造	地域	取組内容	方針	計画実績	H29	H30	H31 R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
16	かわにし小規模多機能施設	高齢者福祉課	平成24年3月6日	9	22	364.02	W	川西	関係者と今後の管理の方向性(譲渡等)を協議します。	あり方検討	計画 実績	検討	⇒	⇒	⇒	協議	⇒	⇒	⇒	⇒
17	グループホームふの	高齢者福祉課	平成17年4月28日	15	22	588.80	W	布野	譲渡を予定しています。	譲渡予定										
18	特別養護老人ホーム「江水園」	高齢者福祉課	平成11年8月1日	21	47	2,139.90	RC	作木	関係者と今後の管理の方向性(譲渡等)を協議します。	あり方検討	計画 実績	検討	⇒	⇒	⇒	協議	⇒	⇒	⇒	⇒
19	作木あんしんリビング	高齢者福祉課	平成11年8月1日	21	22	427.00	W	作木	関係者と今後の管理の方向性(譲渡等)を協議します。	あり方検討	計画 実績	検討	⇒	⇒	⇒	協議	⇒	⇒	⇒	⇒
20	旧吉舎老人福祉センター	高齢者福祉課	昭和52年7月1日	43	47	578.33	RC	吉舎	吉舎交流拠点施設の整備に伴い、令和2年度に廃止し、解体しました。	解体済										
21	グループホームみらさか	高齢者福祉課	平成20年2月28日	13	22	817.15	W	三良坂	関係者と今後の管理の方向性(譲渡等)を協議します。	あり方検討	計画 実績	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	▲	⇒
22	小規模老人ホームむつみ荘	高齢者福祉課	昭和59年3月31日	36	47	280.00	RC	君田	施設の老朽化に伴い、廃止し解体します。	廃止(解体)	計画 実績	協議調整	⇒	⇒	条例廃止予定	⇒	⇒	⇒	⇒	▲
23	甲奴老人福祉センター	高齢者福祉課	昭和56年3月31日	39	34	1,241.84	S	甲奴	平成29年度に解体しました。	平成29年度解体										